



4月の臨時休業以降、分散登校等はありませんでしたが、家庭での学習が中心だったり部活動ができなかったり学校での生活が思うようにできない日々が続いていました。6月1日(月)からは、全校生徒による通常登校が始まりました。学校での学習や部活動へ前向きに取り組むことのできている生徒が多く見られ、大変有り難く思っております。今後も、文部科学省から示された「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～『学校の新しい生活様式』～」(常盤中学校のホームページからも、参照できます)をもとに、感染拡大防止の対策を行いながら、生徒達が健康に学校生活を送ることができるよう支援して参りたいと思います。

前期人権教育導入集会

6月2日(火)、前期人権教育導入集会が開かれました。人権委員会より、新型コロナウイルスに関する差別事案についての発表があり、全校生徒で、平成16年に制定された「常盤中学校人権宣言」を確認し、あらゆるいじめや差別を「しない」「受けない」「許さない」ことを誓い合いました。続いて、学校長より新型コロナウイルスを例として、差別や偏見をなくすための二つの道筋についてのお話がありました。一つ目の道筋として、「科学的(分析的、論理的、客観的)な理解ができると怖れが減る」というお話で、新型コロナウイルスのことや、接触感染や飛沫感染といったことについて、科学的な根拠をもとにお話いただきました。二つ目の道筋として、「人の気持ちを考える」ことについてのお話がありました。論語にある「己の欲せざる所は、人に施すこと勿れ」を例に「他人の気持ちを、自分の気持ちと同じように思い、人にされたくないことは、自分も人にはしてはいけないこと」が大切であることのお話がありました。この二つの道筋を意識して、自分の中の差別や偏見をなくし、社会にある差別や偏見をなくしていける人になるよう、生徒に語りかけられました。この月間での学習を通し、生徒の人権感覚が磨かれ、いじめや差別を見抜き、それを許さない生徒に成長していくことを願っています。



【人権教育導入集会の生徒の感想より】

- ただでさえ大変な状況で、みんなで心を一つにして乗り越えていかなくてはならないのに、差別や偏見が生まれるのはよくない、と思った。私たちはそれを許してはいけないと思うし、そういうものがなくなるよう尽くしていくべきだと感じた。そのために、一人ひとりが周りの人のことを考え、互いを思いやるのが大切だと思った。差別がなくなれば、みんなが幸せに生きられる世界になると思う。
- コロナウイルスは、感染以外に差別などの人権的な問題を起こしていると改めて感じ、乱れている世の中でも人を思う心はなくてははいけない、と感じた。また、そういった問題を解決していくために、理解して怖れをなくす、人の気持ちを考える、という二つの道筋は、身の周りの人権問題にも関わってくると思うので、友だち一人ひとりを理解し、相手の気持ちを考えて生活していきたいと思った。

部活動発足会

6月18日(木)部活動発足会が行われました。年度当初の予定では、4月末に実施予定でしたが、臨時休業の影響で1ヶ月以上延期されての実施となりました。学校長より、各部の顧問の発表があり、部活動を通し、学んで欲しいことや大切にしていきたいことについてや、毎日の部活動の中に、感謝や厳しさや喜びや生きがいを生み出すために、「時を守り、場を清め、礼を正す」ことを具体的に意識して行動するようお話がありました。発足会に参加した部員一同、意識することができたように思います。そして、1年生もこの日から正式に入部し、各部の活動が開始されました。放課後、校舎内には合唱の歌声や楽器の音が響き、体育館やグラウンドには元気に活動する生徒の様子が見られるようになりました。学校の本来の姿が、少しずつ取り戻されつつあります。

【部活動発足会の日の日記より】

○今日、6時間目に部活動発足会がありました。いろいろな先生からお話があり、部活動が一番下のやる順番、ということをお話いただきました。一番は勉強、2番は校友会、3番は部活動、ということがわかりました。部活動を優先せず、勉強を優先してやりたいです。(1年)

○今日は、部活動発足会がありました。私は、先輩たちに挨拶をしました。先輩たちはニコニコしながら見ていてくれました。その後は、顧問の先生から社会体育のことについて説明がありました。社会体育も部活動もどちらも頑張っていきたいと思いました。そして、部活動ができる感謝を忘れずに心に入れておきたいです。(1年)

○今日は部活動発足会がありました。いよいよ1年生との部活動が始まるんだなあ、と思いました。限られた練習しかできないと思うけど、そんな練習を積み重ね、私やみんなが成長できたらいいなあ、と思います。そして、校長先生がおっしゃっていた「感謝の気持ち」を忘れずにしていきたいです。(3年)



PTA 環境整備作業より



6月20日(土)は、PTA環境整備作業が行われました。例年、多くの保護者の皆様や3年生が参加しての作業となりますが、今年の作業は新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、規模を縮小して、PTA三役の皆様、PTA厚生・施設委員の皆様、職員での作業となりました。朝早くからご参加いただき、側溝の泥あげ、中庭の片づけ、バレーコートや通学路脇の草取りなどの屋外での作業。また、屋内では理科室のシンクの清掃を行っていただきました。またたく間に、シンクがピカピカになりました。どの作業も、ご参加いただいた皆様には、熱心に取り組んでいただきました。また、部活動のために来ていた生徒の皆さんにも、飛び入りで作業に参加してもらいました。おかげさまで、より快適な学習環境で生徒たちも学習に取り組むことができます。ご参加いただいた皆様、お忙しい中ご協力をいただき、ありがとうございました。

須坂市立常盤中学校
担当：教頭 新津朋典
電話：245-0326